human rights うきは市 festival Ukiha

人権フェスティバル

2026年12月6日(日)12:30start

タカトリグループホールディングス
［会場］白壁ホール（うきは市文化会館）
福岡県うきは市吉井町1001-4

入場無料

講演会 13:00–14:40

私たちはなぜ生まれてきたのか？

小説「あん」でハンセン病回復者の人生を描いた意味



講師：ドリアン助川さん

小説『あん』を通して、命の尊さ、人間の尊厳、差別や偏見について考えます。
人はなぜ生まれ、何のために生きるのか。誰もが大切にされ、
自分らしく生きられる社会とは何か。
私たち一人ひとりの生き方を見つめ直す講演です。

Bazaar バザー

うきは市内の福祉施設や
就労支援施設、作業所など
5カ所が参加して物品販売を
行います。皆様のお越しを
楽しみにお待ちしております。

Stage ステージ

市内小・中学生による
人権に関する発表等

＜出演予定学校＞

浮羽中学校
御幸小学校
千年小学校

Exhibition 展示

小・中学生、人権擁護委員、男女共同参画推進室
による人権に関する展示を行います

※11/24～12/4
るり色ふるさと館1階ロビー
8時30分～17時15分

託児あり（無料）　11月27日(金)までに
下記お問い合わせ先にお申し込み下さい。

手話通訳あり

人権フェスティバル
についての
webサイトはこちら

【主催】うきは市人権フェスティバル実行委員会　【共催】うきは市・うきは市教育委員会
【お問い合わせ】事務局（人権・同和対策室）TEL:0943-75-4984　FAX:0943-75-3114

うきは市人権フェスティバル

プログラム

※予定時刻は前後することがあります。

バザー（就労支援施設等）　12:30
（～16:10）※講演会・ステージ発表中は中断します

開会行事・講演会　13:00

講演会 **私たちはなぜ生まれてきたのか？**

小説「あん」でハンセン病回復者の人生を描いた意味

講師：ドリアン助川さん

ステージ　14:50

浮羽中学校
御幸小学校
千年小学校

閉会行事　15:50

ドリアン助川さん



プロフィール

1962年東京生まれ。早稲田大学第一文学部東洋哲学科卒。放送作家・海外取材記者を経て、1990年バンド「叫ぶ詩人の会」を結成。長野パラリンピック大会歌「旅立ちの時」作詞者。ラジオ深夜放送のパーソナリティとしても活躍。担当したニッポン放送系列『正義のラジオ・ジャンベルジャン』が放送文化基金賞を受賞。2000年からニューヨークに3年間滞在し、日米混成バンドでライブを繰り広げる。帰国後は明川哲也の第二筆名も交え、本格的に執筆を開始。近著に『動物哲学物語』『太陽を掘り起こせ』『青とうずしお』など。著書多数。
小説『あん』は河瀬直美監督により映画化され、2015年カンヌ国際映画祭のオープニングフィルムとなる。また小説そのものもフランス、イギリス、ドイツ、イタリアなど24言語に翻訳されている

次の3つの週間にあわせて、「人権フェスティバル」を開催しています

●障害者週間●
12月3日～12月9日

●人権週間●
12月4日～12月10日

●北朝鮮人権侵害問題啓発週間●
12月10日～12月16日

うきは市では人権相談を行っています！

吉井会場 うきは市総合福祉センター
偶数月 第3金曜日 13時～16時
※2026年12月は8日に開催

浮羽会場 うきは市民センター
奇数月 第1金曜日 13時～16時
※2027年1月は8日に開催

※相談日が祝日と重なった場合には、相談日が変更となりますので
人権・同和対策室〔℡75-4984〕までお問い合わせください。

※受付時の混雑解消等のため、下の部分を記入し、切り取ってお持ちください。

受　付　表　先着順にて参加商品プレゼント

氏名	所属団体（該当するものに○を記入）
	人権教育啓発推進委員　区長　自治協議会　学校関係（教員・児童・生徒・保護者） 幼稚園・保育所（園）関係　企業関係　人権擁護委員　市議会議員 行政　市同研　一般　その他（　　）